

## 第 103 回若手懇談会アンケート集計結果

アンケートのご協力ありがとうございました。以下に今回のアンケート結果を纏めましたので今後の参考にさせて頂きたいと思います。

回答数：28 枚（参加者 29 名）

質問 1 あなたの会社での担当業務は何ですか？

- ①製造 ②研究・開発 ③営業 ④その他

・集計結果

- ① 7 名 ② 20 名 ③ 2 名 ④ 1 名

(①② 重複 2 名)

今回の参加者は研究・開発担当の方が大半でした。

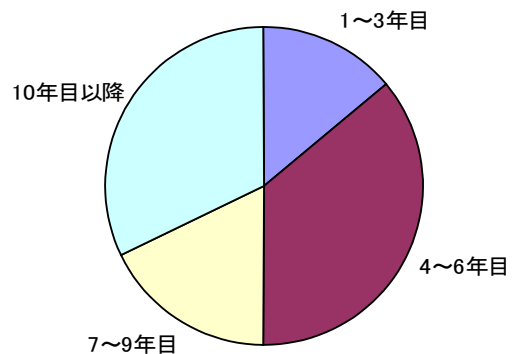
質問 2 あなたの勤続年数は何年ですか？

- ①( )年目(年数をご記入ください) ②その他(学生の方は学年等をご記入ください)

・集計結果

1～3年目 : 4 名            4～6年目 : 10 名  
7～9年目 : 5 名            10年以上 : 9 名  
学生の方 : 0 名            無回答 : 0 名

今回は 10 年以上の方の割合が大きくなっています。



質問 3 この懇談会へ参加しようと思ったきっかけは何ですか？(複数回答可)

- ①業務と関係があるから ②上司の勧めで ③他社との交流 ④毎回参加しているから  
⑤興味のある講演内容だから ⑥その他(ご記入ください)( )

・集計結果

- ① 14 名 ② 6 名 ③ 3 名 ④ 4 名 ⑤ 8 名 ⑥ 4 名

業務との関係から出席された方が多いようです。

質問4 この懇談会への参加回数は何回目くらいですか？

- ①初めて ②2～4回目 ③5回以上

・集計結果

- ①8名 ②10名 ③10名

多くの方に初めて参加していただきました。

質問5 講演についてうかがいます。

(5-1) 講演数についてどうでしたか？

- ①多い ②ちょうど良い ③少ない

・集計結果

- ①0名 ②20名 ③6名

通常は3講演いただいておりますが、今回は2講演だったため、少ないという意見が多くなりました。

(5-2) 講演の時間についてお聞かせ下さい。

- ①長い ②ちょうど良い ③短い

・集計結果

- ①0名 ②26名 ③1名

通常より1講演あたりの時間を延長しましたが、ちょうど良い時間となりました。

(5-3) 講演途中の質疑応答を取り入れていますが、いかがでしたか？

- ①良い ②悪い(理由をご記入ください)( )

・集計結果

- ①23名 ②0名 無回答0名

多くの方から「良い」とお答え頂きましたが、実際には講演途中での質疑応答はありませんでした。

(5-4)個々の講演の内容について、事前の関心の高さ、分かり易さ、レベルの高さ、新知識取得の度合い、今後の参考度合いについて、どのように感じたかお聞かせ下さい。

(下の表の該当欄に○印でチェックをお願いします。)

・集計結果

「高・優・多・大」= 5 point、「中・普」=3 point、「低・難・低・小」=1 point で計算し、point の平均を100点換算すると下記の表の通り。

事前の関心の高さ	分かり易さ	内容のレベルの高さ	新知識取得の度合い	今後の参考の度合い
81	70	75	76	72

(5-5)講演会全体としての満足度はいかがでしたか?(その理由もお書き下さい)

①非常に満足 ②満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

→ その理由( )

・集計結果

①5名 ②20名 ③3名 ④0名 ⑤0名

頂いたコメント(具体的意見のみ抽出・重複は除外)

- ・なかなか聞けない話題だった。もう少し専門用語に説明があればなお良かった。
- ・何気なくやっていた研磨がよくわかった
- ・もう少し谷先生の講演の時間が欲しかった

質問. 6 今後、若手懇談会で聴いてみたいと思う講演分野に○印を付けて下さい。

また、各分野について関連するもので具体的に聴いてみたい内容があれば、ご記入下さい。

1. ガラス製造技術関連 (熔融 欠点 炉材)
2. 環境関連 (省エネ リサイクル)
3. 自動車 建築用ガラス関連
4. 情報・電子用ガラス関連
  - 4-1 光関連 [通信 デバイス]
  - 4-2 リソグラフィー [レンズ材 フォトマスク]
  - 4-3 ストレージ [HDD 光ディスク]
  - 4-4 ディ스플레이用ガラス
5. 瓶・管ガラス関連
6. 上記以外に聴きたい講演がある

・集計結果

選択肢	1	2	3	4	4-1	4-2	4-3
回答数	11名	5名	0名	0名	3名	3名	0名
選択肢	4-4	5	6				
回答数	1名	2名	2名				

具体的希望(全コメントを掲載致します)

- ・ガラスの欠点、欠陥と評価 (1. ガラス製造技術関連)
- ・燃料電池、ガラスからの希金属リサイクル、レーザー核融合の現状と今後の課題 (2. 環境関連)
- ・石英ガラスの物性、EUV用材料の実態と今後の課題 (4-2. リソグラフィー)
- ・大気下プラズマクリーニング (4-4. ディ스플레이用ガラス)
- ・ラボ用品、ガラス、ファイバの加工について、原子力分野に関連したガラス (6. 上記以外)

質問. 7 若手懇談会について、ご自由にご意見をお書き下さい。

- ・加工・研磨について今後も講演していただければと思います。
- ・初めて参加させて頂きましたが、本当に勉強になりました！！